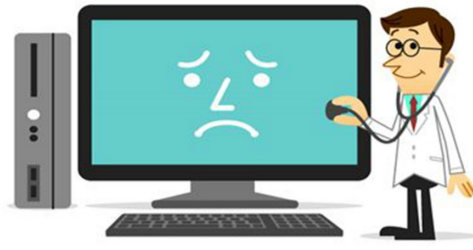




みなさんこんにちは、季節は冬となり朝晩は肌寒くなっています、朝夕の気温差に注意して下さい。オミクロンウイルス感染もかなり高いです。不要な外出、密にならない行動を心掛けましょう！

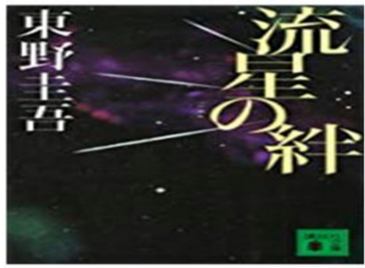


①図書室にある楚辺まつり、区民運動会等のアルバムの写真劣化防止の為、スキャナーで読取る等のデジタル処理をしています、今後パソコン等で閲覧出来る様に考えています。

② ご自分のパソコンお困り事ありませんか？
 ・起動に時間がかかる（10分も。。）
 ・文書保存が遅い
 ・動作がおしくなっている
 状態をお聞きし対応出来る様に致します
 まずは、図書室に相談ください。

③ 幼児用絵本の新書もありますよ

2月のあたらしい本として以下が入荷予定です…



内容
何者かに両親を惨殺された三兄妹は、流れ星に仇討ちを誓う。14年後、互いのことだけを信じ、世間を敵視しながら生きる



内容
『自分で絵を描く』なんて、考えただけでぞっとする。一わたしはこれまでたくさんの人に絵の描き方を教えてきましたが、毎回決まってそういう人がいます。



内容
パン屋のおじさんにさとされて、りっばなパン職人になりました。



内容
終戦直後、占領下の沖縄で、初めて堂々と米軍にモノを言った伝説の男・瀬長亀次郎。「地球の裏側から来たアメリカは、ぬするやいびんど…」



内容
雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空(気象)にまつわる、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介。

イーガー (カビギンガー)

イーガーも楚辺の七御嶽(ナノウタキ)の一つです。旧集落の上(北)側に位置し、そのためイーガー(上の井戸)と呼ばれるようです。付近にカビギ(カジノキ、紙の原料となるため紙木とも)が多かったのでカビギンガーとも呼ばれます。

以前ここで紹介した暗川(クラガー)が発見される前、楚辺の人々は、このカーを頼りに生活したと伝えられます。

先輩方のお話によると、大昔は上方から流れてくる水をためて池にして、その水をろ過して利用していたそうです。明治大正期以降は、ため池の側に井戸が掘られ、その井戸もイーガーと呼ばれ、戦後も現在地に集落が移るまで利用していました。

現在では、水をたたえたイーガーの姿を見ることはできませんが、それでもかつて暮らしを支えた水の恩に感謝し、石碑や香炉を設け、祈りを捧げる地として今も大切に受け継がれているのです。



楚辺自慢



楚辺自慢情報を待っています
公民館までお願いします

重量挙げの第30回全九州高校選抜大会が15日鹿児島県の入来総合運動場体育館で開幕し49キロ級で岸良愛天音(あてね)(嘉手納2年)がジャークで大会初の72キロを成功させトータル125キロで頂点に立った。

全6試技「気持ち」で成功

最終試技のジャーク3回目。予定を2キロ上回る大会初の72キロに挑んだ女子49キロ級の岸良愛天音(嘉手納2年)は、差し上げて震える体をとどめ、耐え抜いた。最初のスナッチから6回全ての試技を成功させ、初めて九州を制した。岸良は「最後は形はきれいではなかったけど気持ちで差した。すごくうれしい。全部成功で満足」と確かな手応えをつかんだ。

寅年生年祝い準備の写真

